

事業報告書

1 事業概要

当協会は、養蚕業が本県の伝統的産業として長い間、県下の経済文化を支えてきた実績を踏まえ、この実績を将来に引き継いでいくとともに養蚕・蚕種・製糸の一貫した振興対策を支援するほか、群馬県産繭及び生糸の品質向上並びにブランド化を促進し、蚕糸業の振興と本県農業の維持発展に寄与することを目的に平成11年10月1日に設立された。

協会の主な事業は、「自主事業」「受託事業」「日本絹の里運営事業」である。

「自主事業」

基本財産の運用収入及び取り崩しを財源に、蚕糸業の振興と本県農業の維持発展を図るため、養蚕農家を中心に各種助成を行っている。

「受託事業」

ぐんま絹遺産の解説マニュアル等の作成及び現地解説指導、並びに富岡製糸場来場者へのぐんま絹遺産解説普及活動を行っている。

また、小学生に校旗製作を通じて、養蚕・製糸・織物の基礎を学んでもらうために、小学生児童による蚕の飼育をサポートする業務を行っている。

「日本絹の里運営事業」

群馬県の伝統ある蚕糸絹業の交流とともに蚕糸絹業の情報発信の拠点である「群馬県立日本絹の里」について、平成18年度以降県から指定管理者として、管理運営を受託し関係法規遵守のもと各種の資料、器具、製品などの展示のほか講演、染織等の体験学習等を通じて蚕糸、絹業に対する関心と理解を深めていただくなど県民に親しまれる施設として効率的な維持管理及び企画運営を行っている。

本年度は、日本絹の里開館20周年にあたるため、4月21日・22日に「開館20周年感謝祭」を開催し、記念式典等を実施するとともに4月13日から5月21日までの間、特別展「日本絹の里収蔵品展」を開催した。

なお、シルクショップについては、平成30年度からその運営を民間企業に移管した。

2 理事会・評議員会

区分	日時	議案及び報告事項
監事監査	平成30年 5月25日 午後 1時00分	1 概要説明（事業報告及び決算報告） 2 質疑応答 3 監査講評

区 分	日 時	議 案 及 び 報 告 事 項
第1回 理事会	平成30年 6月 4日 午前10時00分	議案 1 平成29年度事業報告に関する件 2 平成29年度決算報告に関する件 (監査報告) 3 定時評議員会の開催に関する件 報告事項 ・職務の執行状況について
第1回 評議員会	平成30年 6月29日 午後 2時00分	議案 1 平成29年度事業報告に関する件 2 平成29年度決算報告に関する件 (監査報告) 3 評議員の選任に関する件 4 理事の選任に関する件
第2回 理事会	平成31年 3月 7日 午後 3時00分	議案 1 平成30年度収支補正予算に関する件 2 平成31年度事業計画及び収支予算に関する件 3 平成31年度基本財産の管理に関する件 4 評議員会の開催に関する件 5 評議員会へ提出する基本財産の取崩しに関する件 報告事項 ・職務の執行状況について
第2回 評議員会	平成31年 3月25日 午後 2時00分	議案 1 基本財産の取崩しに関する件 2 平成30年度収支補正予算に関する件 3 平成31年度事業計画及び収支予算に関する件 4 平成31年度基本財産の管理に関する件 5 理事の選任に関する件
第3回 理事会	平成31年 3月27日 午後 3時00分	議案 (理事会の決議の省略の方法による) 1 常務理事の互選に関する件

3 主な実施行事

年 月 日	実 施 内 容
30/ 4/ 1～ 4/ 8	第81回特別展「シルクの土俵入り～相撲の世界と絹織物～」
4/13～ 5/21	第82回特別展「日本絹の里収蔵品展」
4/27～ 3/31	友の会「手織り教室」「繭クラフト講習会」「ろうけつ染め講習会」「組みひも教室」「県繊維工業試験場施設見学」「和布細工講習会」「型染め講習会」等開催の支援
5/25	監事による監査
5/26～ 7/ 9	第41回企画展「竹久夢二」
6/ 4	第1回理事会
6/ 9	カイコの飼育セット配布と説明会（学校指導者等）
6/29	第1回評議員会
7/14～ 8/30	第83回特別展（夏休みこども展）「カイコのふしぎ」
7/21～ 7/22	カイコ飼育セットの販売とカイコの飼育教室
7/25.8/5.10	夏休みこどもシルク教室：繭クラフト（なかよしパンダモビール）
7/27.8/1.12.17	夏休みこどもシルク教室：手織り（お魚が泳ぐフォトフレーム）
7/29.8/3.8	夏休みこどもシルク教室：染色（ヨーヨーもよもの丸巾着）
9/ 8～ 10/ 8	第42回企画展「池田重子コレクション 日本のおしゃれ展・最終章」
9/15	絹の里大学講座「明治2年に群馬県を訪れたイタリア伯爵」
	〃 「中国及び周辺諸国の養蚕実情」
9/29	絹の里大学講座「絹産業遺産群の世界遺産登録がもたらした各地の変化」
	〃 「日本の伝統「養蚕」が障がい者雇用を担う」
10/13～ 12/10	第84回特別展「生糸貿易の偉人とオールドノリタケ」
10/20	絹の里大学講座「富岡製糸場の工女の活躍がもたらしたもの」
	〃 「信州の養蚕、製糸、信州紬、蚕糸教育」
10/27	絹の里大学講座「蚕種「塩原亦」をつくった塩原佐平」
	〃 「蚕糸業を支えたカイコの研究史」
11/10	絹の里大学講座「養蚕信仰と群馬の蚕神」
	〃 「群馬県の蚕糸振興の取組について」
12/15～ 2/ 4	第85回特別展「上毛かるたでめぐる絹文化」
31/ 1/ 3	臨時開館
2/ 8～ 2/12	第20回「群馬の絹」展
2/16～ 3/31	第86回特別展「まゆクラフトと絹の作品展」
3/ 7	第2回理事会
3/25	第2回評議員会
3/27	第3回理事会

I 自主事業

- 1 地域養蚕継承対策事業 **事業費： 5, 263, 700円**
(1) 蚕種購入支援事業 **事業費： 960, 575円**
繭生産のコスト低減と生産力向上を図るため、蚕種の購入に対して一部の助成を行った。
(2) 稚蚕飼育支援事業 **事業費： 4, 303, 125円**
稚蚕飼育における1～3令飼育経費の一部を助成した。
- 2 蚕糸振興対策事業 **事業費： 2, 917, 550円**
(1) 県産高品質繭生産奨励事業 **事業費： 1, 753, 550円**
養蚕農家の高品質繭に対して奨励金を交付した。
(2) 繭品質維持支援事業 **事業費： 1, 164, 000円**
繭品質評価に対して、その経費の一部を助成した。

II 受託事業

- 1 ぐんま絹遺産解説業務 **事業費： 6, 696, 000円**
ぐんま絹遺産の解説マニュアル等の作成及び現地解説指導、並びに富岡製糸場来場者へのぐんま絹遺産解説の普及等を行った。
- 2 絹文化継承プロジェクト養蚕指導業務 **事業費： 1, 231, 200円**
小学生に校旗製作を通じて、養蚕・製糸・織物の基礎を学んでもらうために、小学生児童による蚕の飼育をサポートする業務を行った。

III 日本絹の里運営事業

事業費： 99, 855, 345円

群馬県の伝統ある蚕糸絹業の交流と蚕糸業振興の拠点である「群馬県立日本絹の里」について、県から管理・運営を指定管理者として受託し群馬県立日本絹の里の設置及び管理に関する条例、施行規則、基本協定、事業計画の関係法規等の遵守のもと効率的な維持管理及び企画運営を行った。

IV シルクショップ運営事業

事業費： 27, 397円

平成30年度よりシルクショップ運営（軽飲食含む）は、群馬県の施策により株式会社絹工房へ移管されたが、株式会社まちづくり富岡（富岡製糸場）、株式会社絹工房（日本絹の里）において、日本絹の里オリジナルポストカードの販売が行われている。

管理費

事業費： 266, 488円

公益財団法人が目的とする事業を行うための直接的な経費や、その他法人運営に係る共通経費の支出を行った。